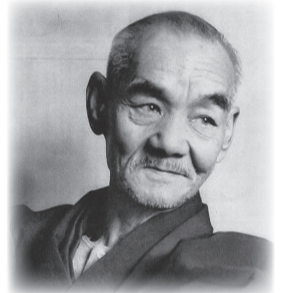


友情

発行所
岐阜市八ツ寺町1-15
情報労連
NTT労組退職者の会
岐阜県支部協議会
☎058)265-4041
発行責任者
武田康郎



三木武吉

「私は国家万民のために嘘をつく！」

政治家 三木武吉のことば

NTT労組退職者の会岐阜県支部協議会
会長 武田康郎

昨 夜来の雨が今も降り続いていきます。下駄箱の上にはご近所の方から頂いた紫陽花が見事な花を咲かせています。そんな梅雨の風情を楽しんでいたら思わぬニュースが飛び込んできました。衆議院が解散するかも知れないというのです。もし解散ということになれば7月8月頃に衆議院選挙ということになります。6月の半ばにこの原稿を書いているから、機関紙「友情」が会員の皆さんの手元に届く頃には、解散問題ははっきりしていることと思います。しかし私は「今の時点では解散・総選挙は無い」と思っています。理由は簡単で、今のタイミングで解散しても岸田政権にとっては何もメリットが無いと思われるからです。

広島サミットの成功？
によって、内閣支持率はわずかですが上昇傾向を示しました。ですから来月9月の総裁選まで任期を全うすることを前提に

考えるべきだと思えます。選挙区調整を巡ってもめている公明党との関係についても十分な時間を確保することができません。また野党の立場から考えてもこのタイミングでの選挙は避けるべきだと思います。とりわけ立憲民主党は候補者の準備ができておらず、自公のみならず維新からも攻め立てられることが懸念されます。いずれにしても「今は解散するべきではない」というのが私の考え方です。

こうした「解散風」が吹く中で、またまた政権の中核で新たなスキャンダルが起きました。岸田総理大臣の長男で政務秘書官であった翔太郎氏(32歳)が、昨年の暮れに首相公邸で親族を集めて忘年会を開き、記念写真を撮影していたことが発覚したのです。当初は「厳重注意」処分として留任させるつもりでしたが、世論の強い反発を受け更迭が決まりました(5月29日)。これ

で一件落着かと思われましたが、事態はさらに悪化して行きました。岸田総理は息子の行動については「報道で知った」と説明していましたが、6月2日発売の写真週刊誌が追い打ちをかけた。何とその親族を集めた忘年会の集合写真の中央に岸田首相夫妻が堂々と写り込んでいたのです。息子の不祥事については「報道で知った」のではなく、自らもそこに参加していたことが発覚したのです。

一国の総理大臣の弁明としては、あまりにも情けないものであったと思えます。国民を欺いたこと、ウソを言ったということについての釈明はされていません。こうした政治家のウソを聞くたびに思い起こすのは、政界の寝業師として現在でも評価の高い三木武吉(みき・ぶきち 1854-

トルコ・シリア大地震 緊急支援カンパのお礼

トルコ共和国、シリア・アラブ共和国で2月6日に発生した大地震では、多くの死者と避難生活を余儀なくされている方がいます。こうした中、岐阜県支部協議会は緊急支援カンパに取り組み、[2,551名から255,900円]の協力を得ることが出来ました。全国的な集約結果は、退職者の会7,110,950円、NTT労組17,719,087円、情報労連全体では28,140,639円となり、寄贈先は国連UNHCR協会、国連WFP協会、日本赤十字社等です。

「私は国家万民のために誠心誠意嘘をつく」というのがあります。自身が信じる「大義」のためです。)

信頼を失った首相がなすべきことは、二度とこうした不祥事を起こさないための取り組みであり、嘘・偽りの無い政治の実現です。そして今回の不祥事の根本的要因でもある、自党内に根強く存在する「世襲体質」の一掃に取り組みべきではないかと思えます。

あれば、例え嘘であったとしても誠意を尽くして語れば相手にもそれが通じると言いたかったのでしょうか。今回発覚した岸田総理の嘘には、国家万民のためなどといった大義は無く、単なるごまかしでしかありません。天下国家を語り、大義の為であれば嘘もつくと言った先人たちが恐らく嘆いていることでしょうか。

6月14、15日東京で開催されたNTT退職者全国交流会に参加しました。14日は現在NTT労組に入会している組合員の意識、分会規模、組織人員財務状況等、その後に「退職者の会」の歩みと課題についてでした。

全国交流会に参加して



退職者の会は高度成長時代に結成され、2年後に退職者の共済がスタートし会員数は徐々に増えていったが、2021年をピークにこれからは会員が減少すると同時に会員や役員が高齢化する。会員をどの様にして増やして行くのが当面の課題として、15日は参加者を6つのグループに分け各支部協の現状と活性化に向けた取組、会の高齢化に対応した課題と取組について討論を行った。各支部協から出た意見のまとめについては退職者の会のHPに掲載予定です。今回の参加者に年齢90歳の女性幹事が参加されていたと聞き驚きました。その他特別講演としてNTTを退職後に資格を取得され活動されている社会保険労務士から知っておきたい「医療・介護・年金」の話が有りました。とても有意義な2日間でした。参加させて頂き感謝しています。ありがとうございます。 (記)岐阜地区幹事・堀部葉子、岐阜地区幹事・柳原美知子)

生涯学習セミナー

岐阜県退職者連合

6月16日(金)ワークショップ岐阜において、生涯学習セミナーが開催された。退職者の会からは岐阜地区の会員7名が参加。 「テーマ・ジェンダー平等の取り組みについて」と題して、日本退職者連合事務局長の野田那智子氏から講演がありました。 「配偶者をどのように呼んでいるか？」から始まり「社会的性差・ジェンダー」とは、身体的な性別に対して「男性らしい」とか「女性らしい」とされている役割や行動、考え方や見た目などのことを言います。 LGBTなど聞いたこと

2023年 退職組合員 共済契約更新のご案内

5月下旬～6月中旬にかけて順次ご自宅にお届けします。

写真・川柳 大募集！！

優秀作品には素敵な賞品をプレゼント。たくさんのご応募をお待ちしております。応募方法は同封のチラシで。

チャレンジして！ クロスワードパズルもあるよ！

【申込書返送期限】 2023年7月28日(金)



各地で活躍する人物探訪

「いつか個展を開きたい」と夢を見る人

高山市で日本画を描き続ける「谷川美栄子さん」を紹介

中学1年の写生大会で、姉とともに展示されたことで喜びと興味を持ち始めました。近くの城山を歩いていた時に、近所の方に「絵を描いとるで見て行かんかな」と声を掛けられ、初めて本格的な洋画を見て感動しました。

再び絵に興味を湧いた時、知人から誘われ「日本画」を習うことにしました。退職したのを機に友と二人で「日本画グループ游の会」を発足し、22年を迎えます。その間、毎月、岐阜の先生を招いて指導を受け、2年に1回の日本画グループ游の会展や県展・市展などに出品してきましたが、会員が高齢者のため、残念ながら令和4年6月のグループ展を機に区切りをつけました。岐阜日本画協会は続けています。

中でも県展で優秀賞に入った時は大きな喜びと感動があり、これからも続けていこうと勇気づけられました。それが「雪の朝」と「サクサク」です。心に残る絵は、「山の道具たち」のこぎりとヨキ(斧)です。子供の頃父とはるき山に行った思い出を描いたものです。

もう一つの「春を告げる」は、沖合でホタルイカの漁の光景を見て、生涯忘れえぬ景色として描きました。

絵は、スムーズに描ける時とどうしてもその色が出せない時、長い間じっと見ていると「この色だ!!」「この影は!!」とひらめいてくる時がワクワクしたり充実しています。

しかし、せっかく描いた絵が割れたり、何度直しても深く割れてしまう時は残念です。

今後は、10号くらいの小さい絵を描きながら、いつか個展を夢見ています。



「春を告げる」:はたるいカ



県展秀作賞「山の道具たち」



県展秀作賞「雨上がり」



県展「サクサク」

ボランティア&サークル紹介

飛騨謡曲同好会(飛騨)

謡曲は、かつて武士の嗜みとして、また旦那衆の社交の場として重要な役割を果たして参りました。しかしそれも、時代の流れの中で次第に廃れて謡曲人口が減って来ています。その中で、我々は東海で唯一の同好会として、少人数で活動を続けております。現在は月に2回、福祉センターに集まってみっちり練習をし、成果発表として年1回、温泉地にて素謡会を開催し親睦を図っています。謡曲の素晴らしいところは、腹から声を出す複式呼吸による...健康増進行かすして各地の旧跡を訪ねる...教養を積めるこれからも、伝統のある謡曲同好会を守り、新しい仲間も募りたいと思っております。一度練習に参加してみませんか! 連絡先・向川原隆幸 057717212737まで



NTTOB・OG 関ドリーム会(中濃)

●ドリーム会の活動拠点は、特別養護老人ホームほほえみ福寿の家において、清掃活動を行って頂きます。会員は、男性15名、女性12名の合計27名です。新型コロナ発生前は、施設内の廊下等の清掃を月2回、6月と10月は、施設外の草刈り・剪定等を行って頂きました。又、PETボトルキャップを集めて、ポリオワクチン購入費用への寄付も行って頂いています。新型コロナ禍の3年間は、施設内清掃は中止し、施設外清掃の6月・10月の草刈り・剪定等のみを行うこととなり、令和4年10月には、草刈り・剪定等を、男性11名・女性4名の合計15名で行い、その後、PETボトルキャップを集めて一連の作業を終えることが出来ました。ドリーム会では、会員の高齢化に伴う会員不足が顕著となり、活動内容等の見直しが必要となります。この状況を打破するためには、新入会員の加入をお待ちしています。(児山安充/記)



サークルa(西濃)

●アルコールの会、改め、「サークルa」、山歩きのグループです。メンバーもほとんどが結成当時からのもので活動しております。若いころは、3千メートル級の山々を、今では1000メートル以下の低山と、里山歩き、街道歩き、名所旧跡探訪と、より安全な活動に変わり、毎月1回歩いています。最近では、干支の山で話題になった、瑞浪のウサギ岩に登りました。12年前にも登り、12年後にも登ろう!と約束し、また12年後も登ろうねと約束しました。元の職場、職種は違っても、家族同士の付き合いや、NITの絆もあり、和気あいあいと楽しんでおります。特にこのメンバーで歩いていると、普段聞けないことや、趣味のこと、小さな悩み、体調の不安など、言いたいことをあつと腐れなく何でも話せる雰囲気、明るくしゃべりながら歩き、お互いのストレス発散、情報交換、認知症予防にもなっていると自負しております。同じメンバーで計画行動し、これからも体力に合った、安全で、楽しい山歩きをして行きたいと思っております。(サークルa 代表 田口共栄 0901761610035まで/記)



Table with 2 columns: 計報 (2023年5月~6月) and 新入会員ご紹介 (2023年5月~6月). Lists names and locations like 岐阜, 西濃, 中濃, 飛騨.

Table with 2 columns: 新入会員ご紹介 (2023年5月~6月) and 古希(70歳). Lists names and locations like 岐阜, 西濃, 中濃, 飛騨.

Table with 2 columns: 米寿(88歳) and 喜寿(77歳). Lists names and locations like 岐阜, 西濃, 中濃, 東濃, 飛騨.

賀寿おめでとうございます (2023年5月~6月)(敬称略)

